

海外自治体幹部交流協力セミナー2015（シンガポール事務所管内）

地方交流事業概要

10月28日（水）

（1）行政説明 環境政策等講義

環境国際戦略部長から北九州市のかつての公害問題を改善する要因となった市民と行政の取組等が紹介された。また、北九州市がアジア諸都市の環境問題に貢献した環境国際協力の事例等についても、具体的な説明がされた。

（2）小倉城・小倉城庭園

小倉城・小倉城庭園を視察した。小倉城庭園内では、抹茶や和菓子をいただくなど、日本の伝統文化を体験した。



（3）北九州市表敬

北橋市長からの歓迎挨拶のあと、参加者団長から挨拶があった。その後、参加者と一人ずつ、挨拶・記念品交換を行った。

（4）北九州市エコタウン

北九州エコタウン事業の説明を受け、リサイクル・リユース工場を見学した。



（5）環境ミュージアム

北九州市の公害克服の歴史から地球環境問題まで、環境ミュージアム職員から非常に分かりやすい説明があった。

10月29日（木）

（1）ゴミ収集状況についての視察

北九州市内のゴミ収集車の活動を実際に街中で見学した。ゴミの不法投棄やカラスなどの動物からのゴミ荒らし対策等、またゴミの分別の多様性について参加者から多くの質問が寄せられた。



環境ミュージアム視察の様子



ゴミ収集視察の様子

（2）青葉市民センター

北九州市が市民を対象に実施している「生ゴミリサイクル講座」を見学し、生ゴミコンポスト化について学んだ。



青葉市民センター視察の様子

（3）TOTOミュージアム

TOTOミュージアムのガイドから、北九州市の代表的な企業の一つであるTOTOのものづくりの歴史や取組についての説明があったほか、水まわりの設備や最新技術の展示を見学した。



TOTOミュージアム視察の様子

（4）意見交換会

セミナー最後の北九州市職員との意見交換会では、行政の活動や環境対策活動へ地域住民が積極的に参加していることが印象的だったという声が多く、参加者の出身自治体がこれからますます産業化が進んでいくことから、自国に戻ったら北九州市で学んだ活動を是非取り入れていきたいという意見が多かった。



意見交換会の様子